

第37回青森県生協大会報告



1. 日時 2022年11月18日(金) 10:00~11:50
2. 場所 アスパム5階あすなろ(メイン会場) 青森保健生協本部、コープあおもり和徳店、津軽保健生協会館、コープあおもりるいけ店2階ホール、八戸医療生協本部会議室、コープあおもりむつセンター、コープあおもり十和田センター、コープあおもり五所川原事務所(視聴会場)
3. 参加 視聴・配信会場9ヵ所、135名 リモート約6名 合計約141名参加
4. 当日のプログラム 司会：藤原昭子(青森保健生協)

10:00	開会宣言 生協大会企画運営委員長 近村芙美子 開会挨拶 県生協連会長 菅原正
10:00	講演「守ろう平和、いかそう憲法！」 みやぎ生協顧問、元みやぎ生協理事長 みやぎ憲法9条の会共同代表 芳賀唯史氏
11:20	「楽しく健康づくり、みんなで体を動かしましょう！」 青森保健生協組織部主任 福士学氏
11:40	県内生協の取り組み報告・紹介 ①2021年度・2022年度 青森保健生協の取組 青森保健生協組織部 鳴海騎士氏 ②コロナ禍での地域生協による自宅療養者への生活支援 青森県生協連 三浦雅子専務
11:55	閉会の挨拶 生協大会企画運営委員長 近村芙美子
12:00	閉会 司会 藤原昭子

みんなですらう！平和・いのち・くらし・健康
つながらりあつて、笑顔を広げよう！

5. 大会の概要

11月18日(金)第37回青森県生協大会を開催しました。今回は新型コロナウイルスの感染予防の観点から実参加の人数を抑えるため、県内9会場の視聴会場の設置、zoomによるリモート視聴の対応を行い実施しました。

近村芙美子企画運営委員長が開会宣言、菅原正県連会長の開会挨拶が行われました。

前半は、「守ろう平和、いかそう憲法！」と題し、みやぎ生協顧問、みやぎ憲法9条の会共同代表の芳賀唯史様にご講演いただきました。戦争体験者の証言とその方が見た情景の解説、最初の生協とされるロッヂデール公正開拓者組合の歴史、日本生協連の綱領、創立宣言、平和宣言の紹介、日本の改憲勢力の分析とみやぎ憲法9条の会の取組などについてご講演していただきました。

後半は青森保健生協組織部主任の福士学様の体操動画を視聴しました。つどいや班会などでも行えるストレッチ、脳トレなどを行い楽しむことができました。

その後、生協の取組報告を2生協より行いました。青森保健生協からは2021年度の活動報告、2022年度の方針として新中部クリニック周辺の訪問行動、医療後援会、フードドライブなどの取組報告がありました。県生協連からは新型コロナウイルスの自宅療養者への食品セットの配送状況の報告がありました。

最後に、企画運営委員の紹介と閉会の挨拶が近村芙美子企画運営委員長からあり、閉会となりました。



配信会場の様子①



配信会場の様子②



司会 青森保健生協 藤原昭子さん



講師 みやぎ生協顧問 芳賀唯史さん



青森保健生協 福士さんによる体操動画視聴



青森保健生協取組報告をする鳴海さん



青森県生協連取組報告をする三浦専務



【企画運営委員長挨拶】近村英美子委員長

6. 参加状況 全体約 141 名参加

会場	参加者数
コープあおもり 和徳店	16 名
コープあおもり るいけ店	14 名
コープあおもり むつセンター	21 名
コープあおもり十和田センター	11 名
コープあおもり 五所川原事務所	12 名
津軽保健生協 (本部)	6 名
青森保健生協 (本部)	16 名
八戸医療生協 (本部)	8 名
リモート参加 (個別)	約 6 名
アスパム (メイン会場)	31 名

参加者の感想

芳賀さんの講演

難しいが避けてはいけない問題をわかりやすく説明していただき、ありがとうございました。内容を理解し、自分の言葉で子どもや周囲の人たちへ伝えていきたいと思いました。

生協として平和活動に力を注いで 9 条を学んでいく必要があると思います。特に若い、選挙権のある方々に伝える、学ぶ、広げる活動を行ってきたいと思いました。

「戦争の準備をすることが戦争を呼ぶ」という言葉が一番印象に残りました。全世界が不安定な中、自分は何を選び、どう生きればいいのか考えさせられました。

母がよく言っていた「戦争は絶対にダメ！」を今の時代、気持ちを引き締めて心しなければと思います。憲法 9 条の大切さを改めて感じました。

福土さんの体操動画

脳トレが楽しかった。班会でもやってみようと思いました。

久々の体操で体をほぐすというより筋肉痛になりそうだとまわりの席の方達と笑いあいました。

普段動かさない筋肉を使い、足がつってしまいましたが、毎日少しずつやっっていこうと思います。

ストレッチ、リフレッシュできました。普段から意識してこれくらい体をうごかせれば良いな—と思いました。

活動報告・全体の感想

病院の方々も、生活支援に携わってくださっているの方々も、本当に頭が下がります。ありがとうございます。

コロナ禍でもいろいろな生協で活動されている様子がよくわかりました。多くの方に喜ばれる「生協」であってほしいです。